

【北海道ミライづくりフォーラム2024】

自治体・地域社会 DXセミナー

2024年10月1日(火) 13:00~15:00
札幌コンベンションセンター 中ホール
札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

デジタルのチカラで 持続可能な地域社会実現へ

AIの活用、データ利活用により
住民のためのDX実現に向けて
今、何をすべきか

主催：総務省北海道総合通信局、北海道、
北海道テレコム懇談会
定員：会場180名（YouTubeは無制限）・無料
配信：YouTube LIVE・Slidoを活用した
ハイブリッド開催
申込：会場、オンライン別に、
事前にお申し込みください。

※ 会場申込は、北海道ミライづくりフォーラム2024の
サイトからとなります。
※ 資料等は申込アドレスにお知らせします。

会場参加：

(北海道ミライづくりフォーラム2024)

<https://forum2024.event->

[lab.jp/v4/registration/visitor/form/FORUM/V01?l=japanese](https://ssl.form-mailer.jp/fms/c738e137831416)



オンライン参加：

(北海道テレコム懇談会)

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/c738e137831416>



【お問い合わせ】

総務省北海道総合通信局 情報通信振興課

✉ fukyuu-hokkaido@soumu.go.jp

☎ 011-709-2311(内線4715)

Program Lineup

① 基調講演

「自治体におけるAI活用に向けて」

地域課題の解決や未来社会に必要とされる人工知能技術の導入に向けて、AIの最新の状況もふまえてお話しします。



山下 倫央

北海道大学大学院情報科学研究院
准教授

② 講演「自治体データ活用術」

「データは資産」と言いますが、使わずにしまっておくだけでは価値は生まれません。自治体データを活用するための考え方と事例をわかりやすくお伝えします。



下山 紗代子

一般社団法人リンクデータ 代表理事
デジタル庁 オープンデータ伝道師
総務省地域情報化アドバイザー

③ クロストークセッション

テーマ「住民のためのDXとは」

道内の自治体DX推進者達が考える「次の一手」、
地域社会のため、住民のためのDXについて語ります。

ファシリテーター 下山 紗代子
ゲストスピーカー 山下 倫央



丸田 之人

デジタル庁 データユニット
データプロダクトマネージャー
総務省地域情報化アドバイザー
(元 室蘭市 経済部緊急経済対策室長)



及川 慎太郎

北見市 総務部人材育成主幹
総務省地域情報化アドバイザー



山田 和弘

音更町 情報システム課長



Slidoコメンテーター

中村 達哉

八雲町 政策推進課 情報政策係長